



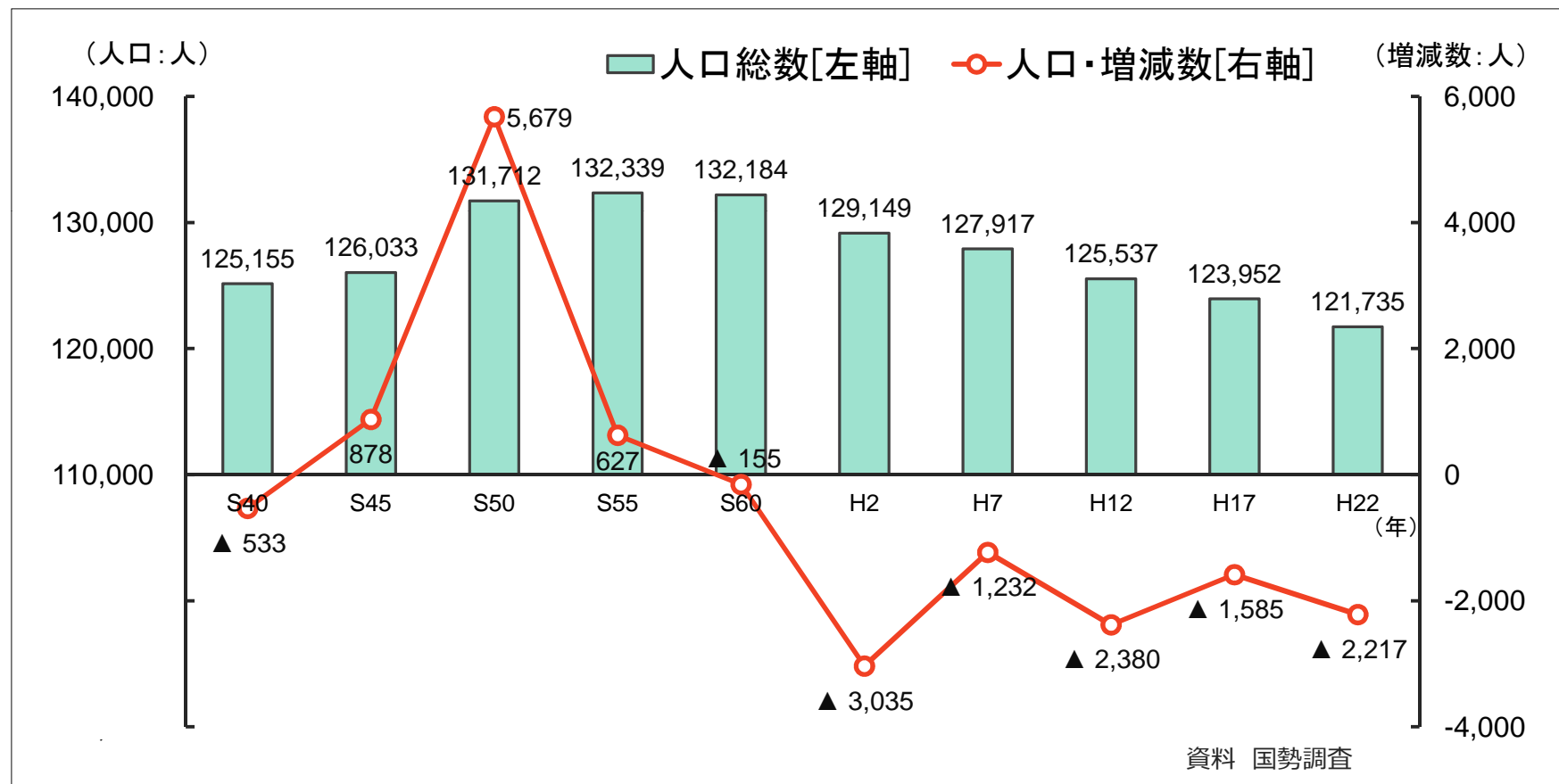
# 新居浜市人口ビジョンの概要(案)について



# 1 (1) 人口の推移

## 総人口・年齢3区分別人口の推移

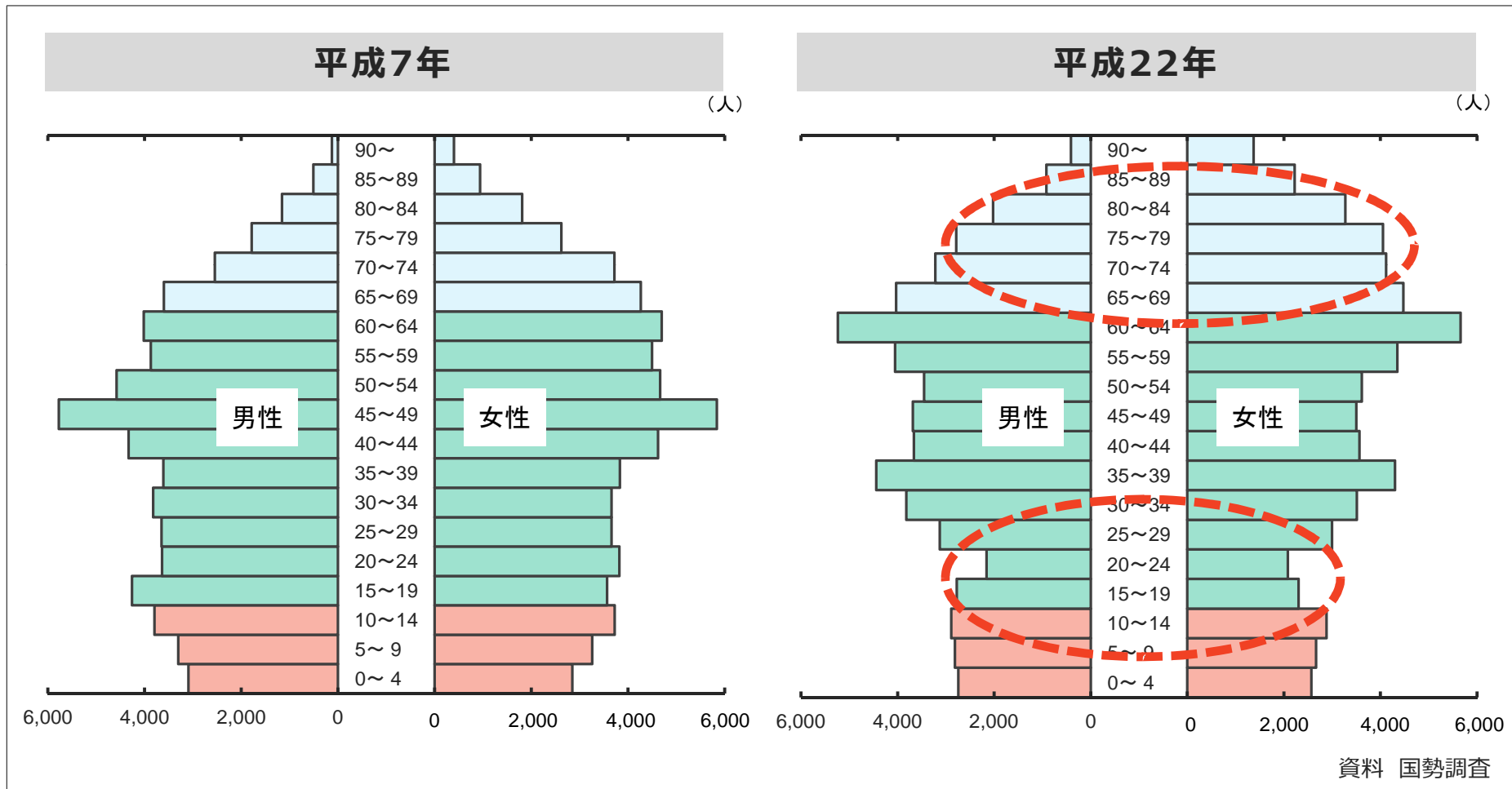
- 昭和55年をピークに減少
- 過去10～15年では、年間300～400人ペースで減少が進む



# 1 (1) 人口の推移

## 人口ピラミッドの推移

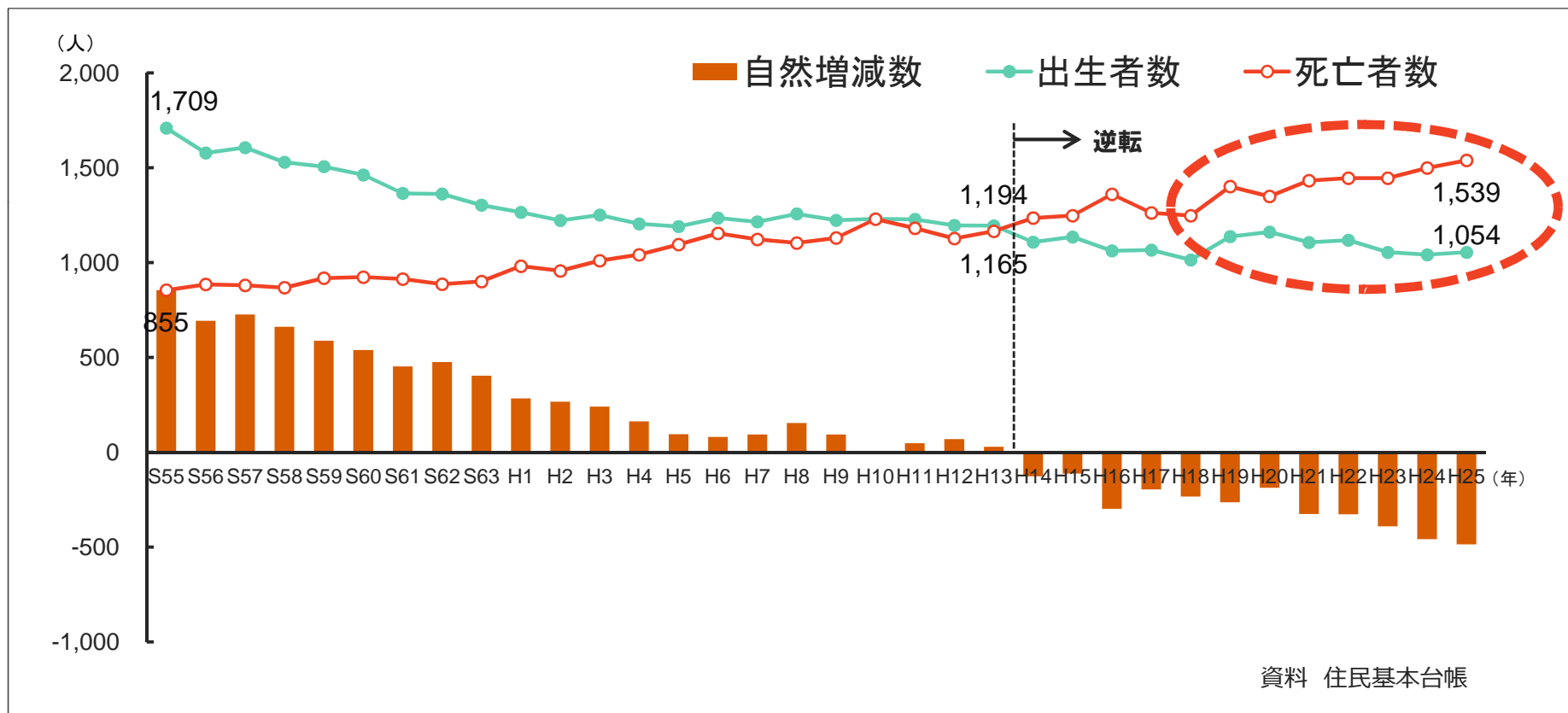
- 15～19歳、20～24歳の人口が著しく減少
- 75歳以上の高齢者が増加



## 1 (2) 自然増減の推移

出生数・死亡数の推移

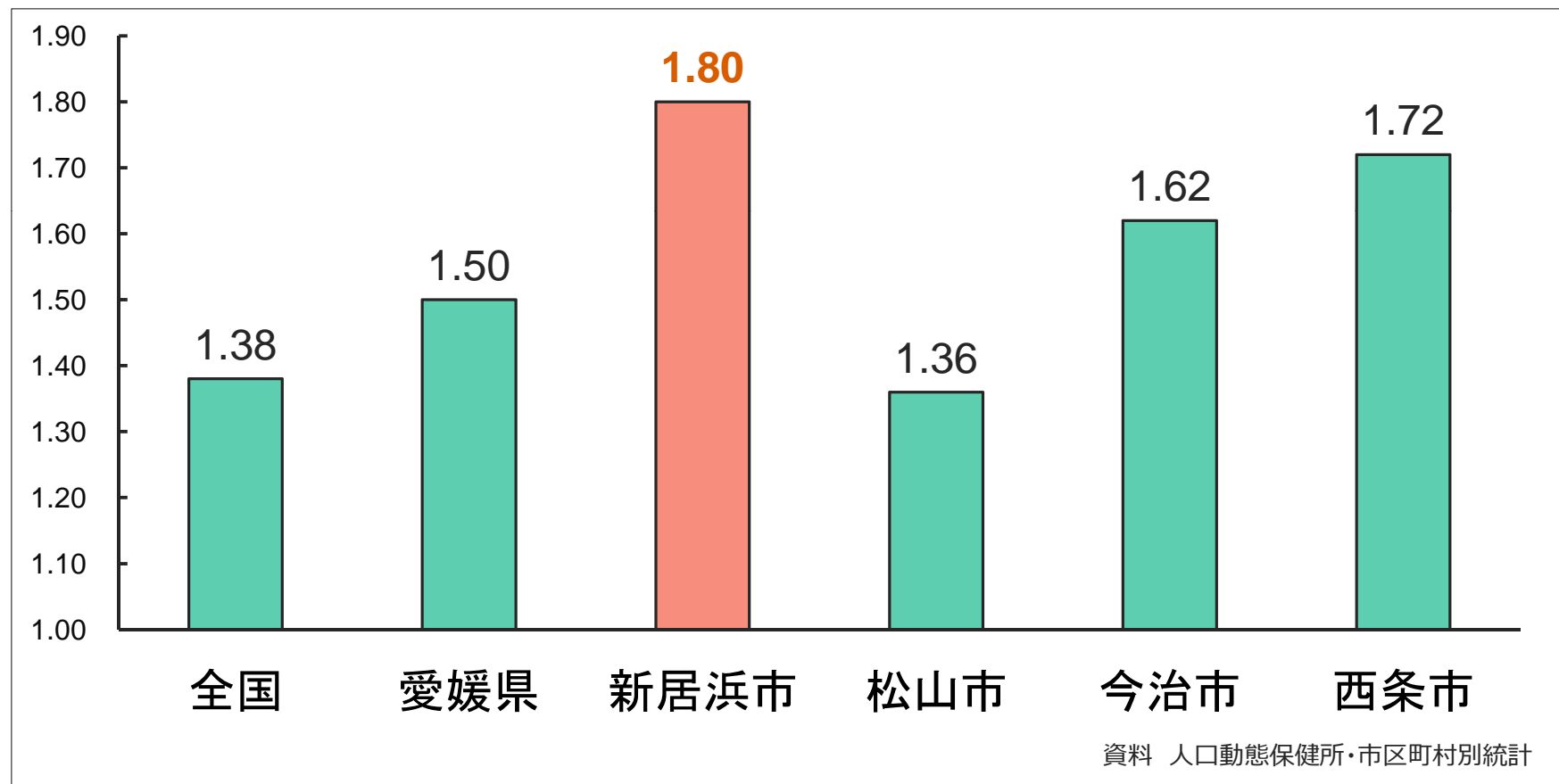
- 平成14年に死亡者数が出生数を逆転、自然減となる
- 平成25年には約500人の自然減



## 1 (2) 自然増減の推移

合計特殊出生率

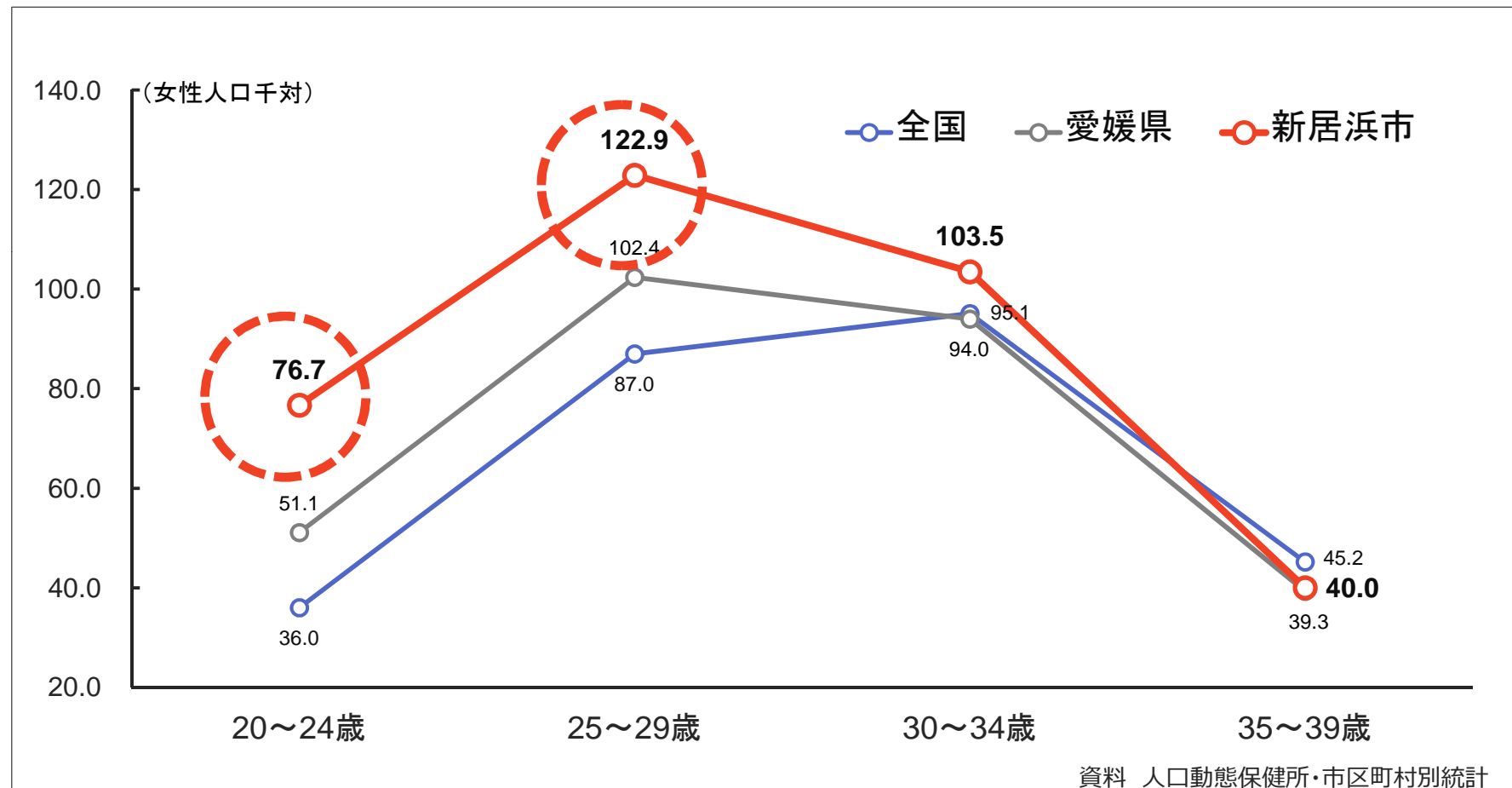
- 合計特殊出生率（平成20-24年）は**1.80**と四国内で最高に



## 1 (2) 自然増減の推移

母の年齢階級別出生率（ベース推計値）

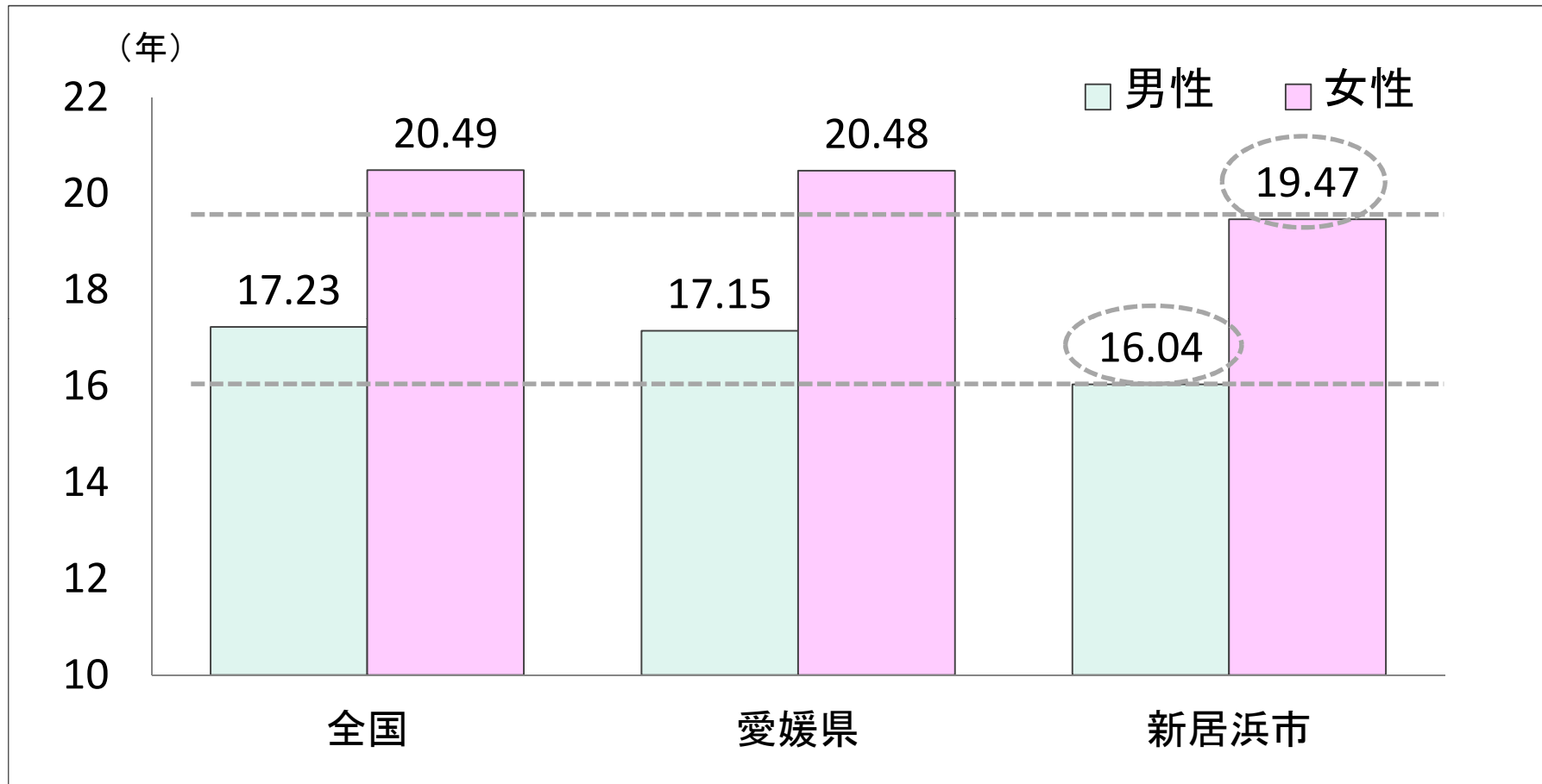
- 全国や愛媛県に比べ、20-24歳、25-29歳での出生率が高い



## 1 (2) 自然増減の推移

65歳健康寿命

- 65歳健康寿命が全国比、県内自治体比で短い

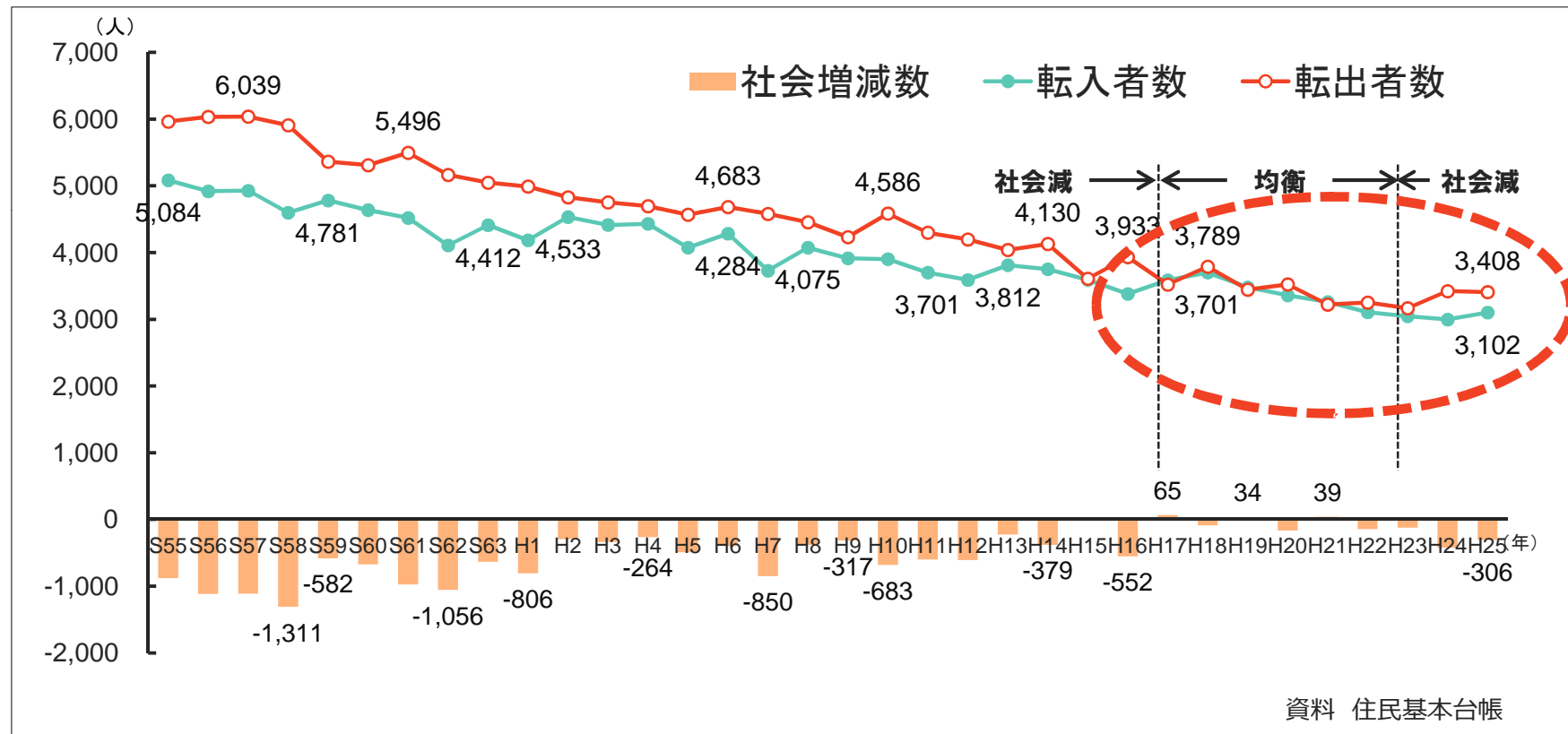


資料 平成22年国勢調査・平成21～23年人口動態統計(死亡数)及び保険者別国保連合会業務統計表[平成23年3月末]より作成

# 1 (3) 社会増減の推移

転入者数・転出者数の推移

- 平成17年頃までは転出超過（社会減）、その後は移動数が均衡
- ここ数年は再度、転出超過（300人/年）

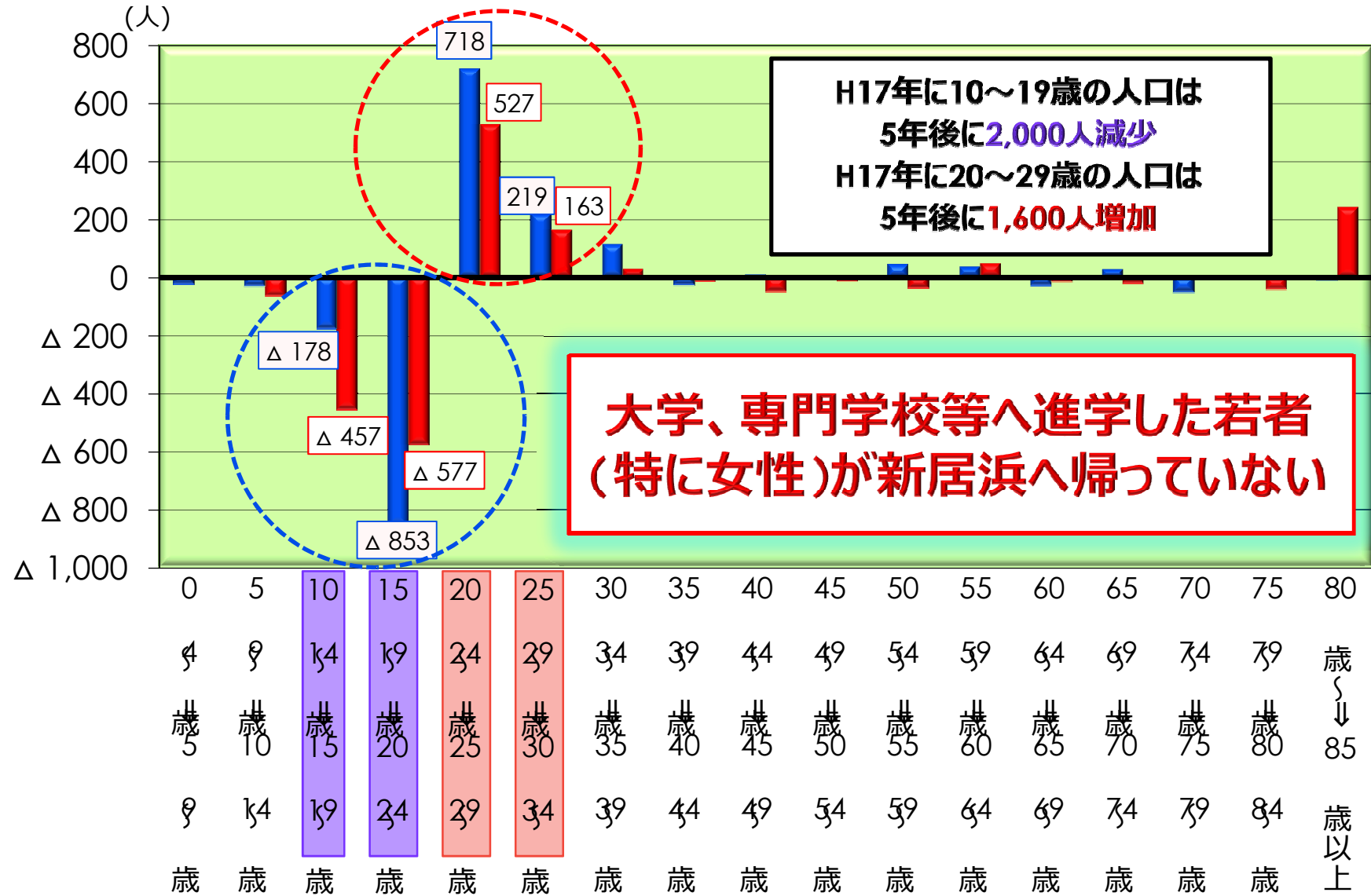




# 1 (3) 社会増減の推移

年齢階級別人口移動[H17→22年]

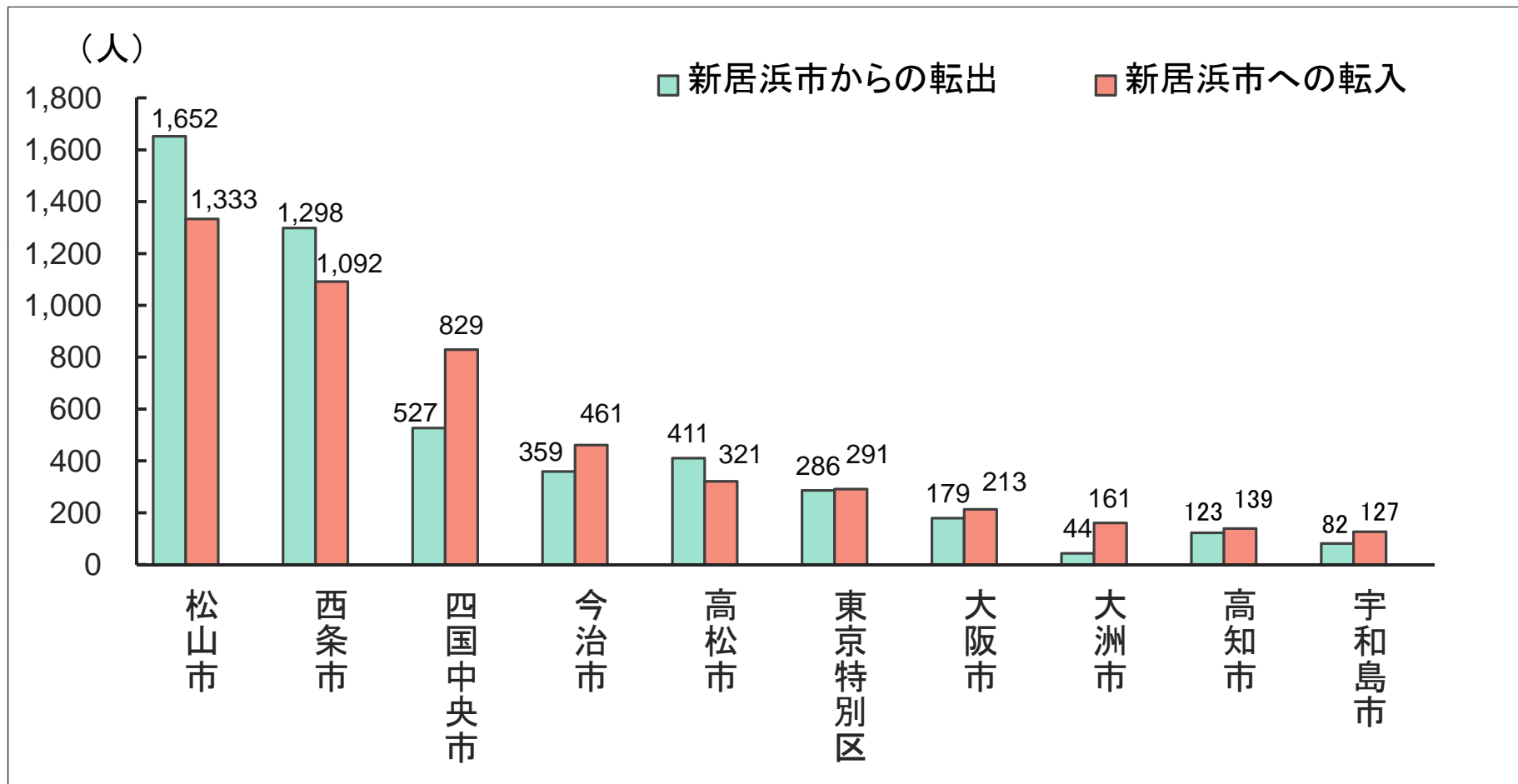
- 男女ともに10代の転出超過、20代・30代前半での転入超過



# 1 (3) 社会増減の推移

転出先・転入元

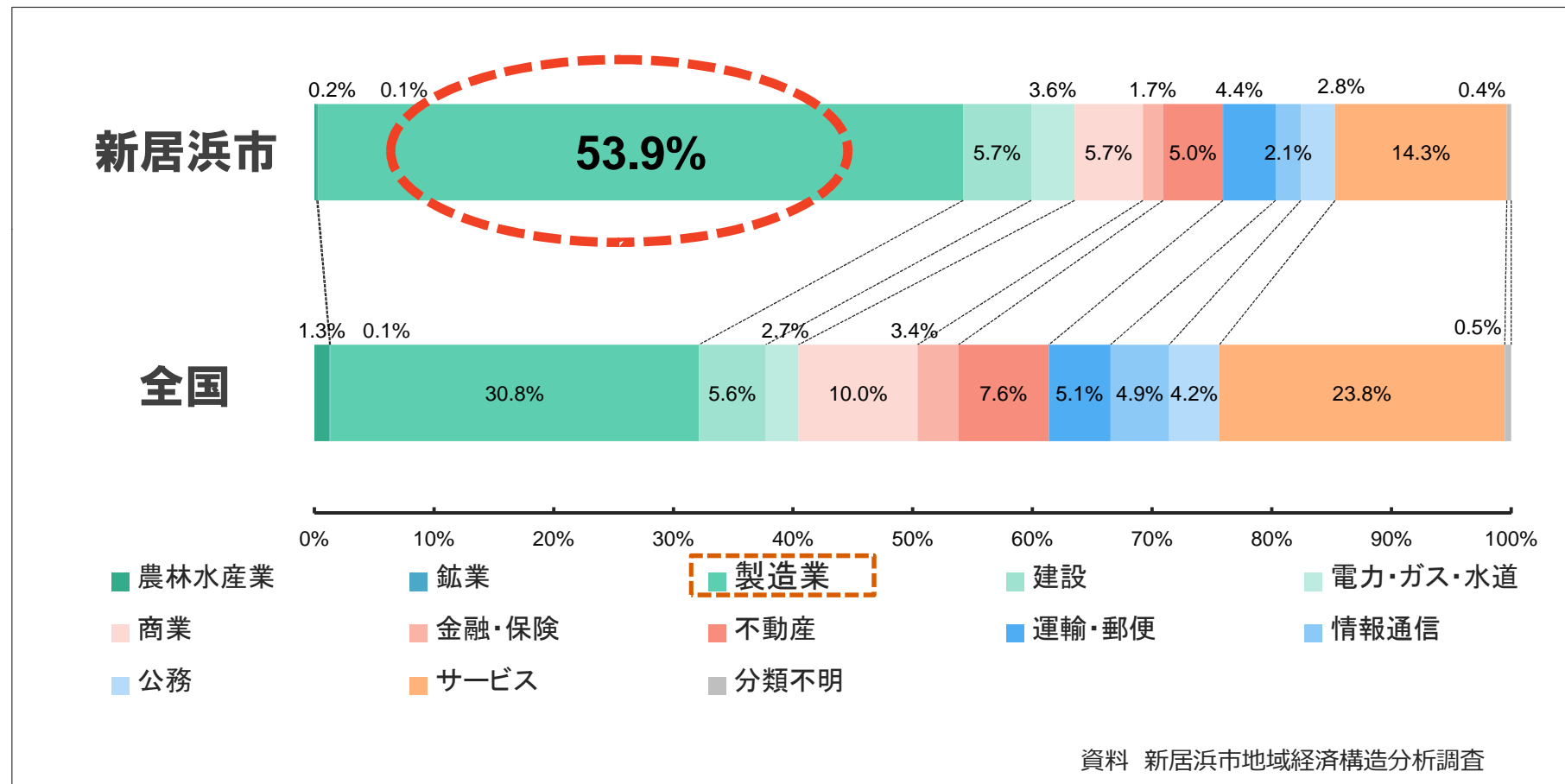
- 転出超過 松山市、西条市 [ 県外：高松市、広島市、岡山市 ]
- 転入超過 四国中央市、今治市、大洲市



# 1 (4) 雇用・就業状況

## 産業別の総生産額シェア

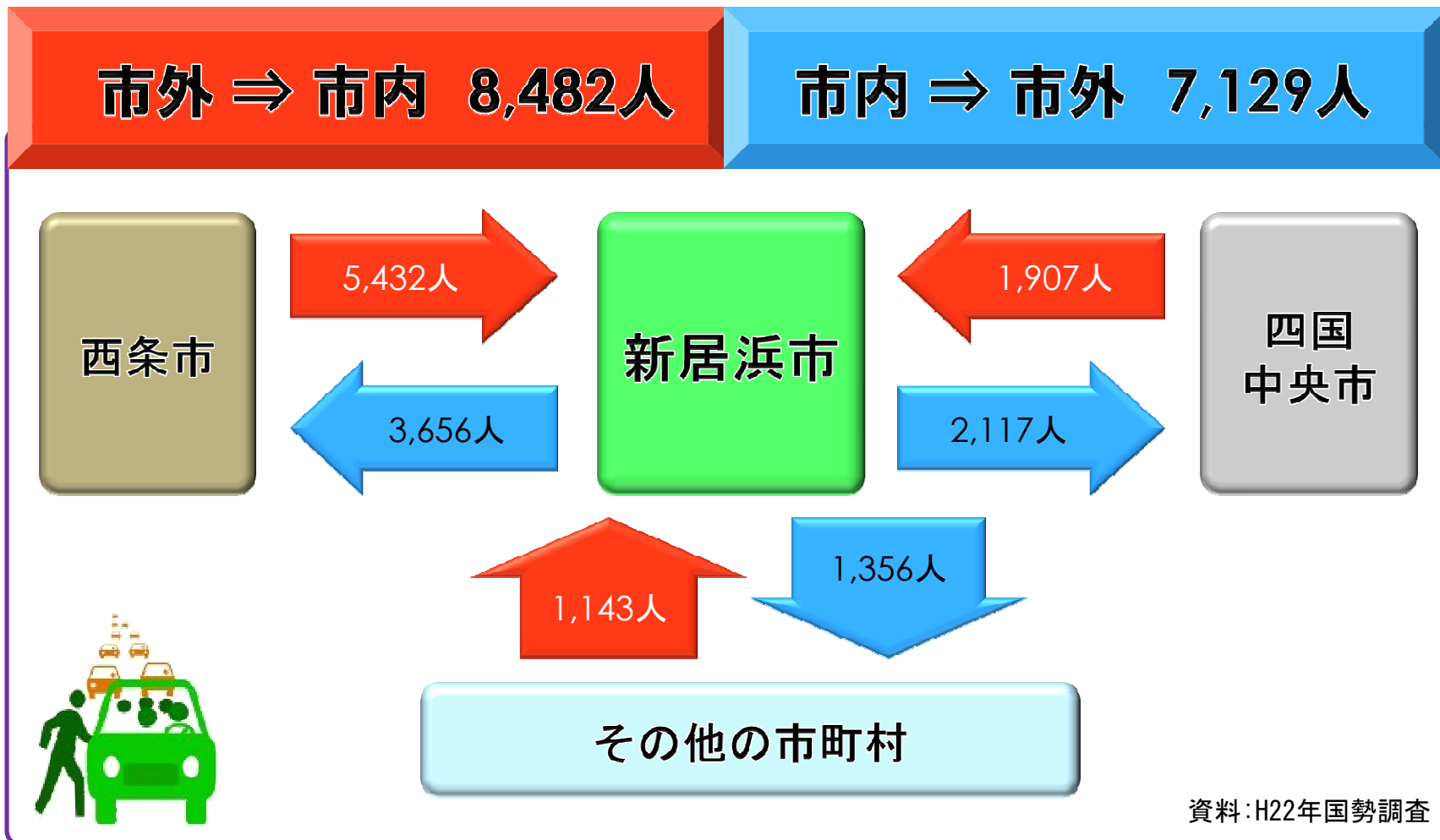
- 市内総生産額の内、「**製造業**」の割合（約5割）が最も高い
- 「**移輸出型(外貨獲得)**」の産業構造



# 1 (4) 雇用・就業状況

就業圏域

- 昼間就業者数が常住就業者数を上回る
- 「西条市」からの通勤流入が多い



## 2 人口の将来展望

前提条件①

### 合計特殊出生率

- 国の長期ビジョンでの想定を参考とし、出生率の上昇を前提
- 平成72年の出生率を2.30(市民が理想の子ども数を実現)

#### 市民が望む子どもの数が実現した場合

	現実（平均）
子どもの数	1.97人

	H20-24年[現状]
合計特殊出生率	1.8

1.32倍

理想（平均）

2.60人

1.32倍

出生率[理想]

2.373

資料 新居浜市子育て支援に関するアンケート調査[H26.2]

## 2 人口の将来展望

前提条件②

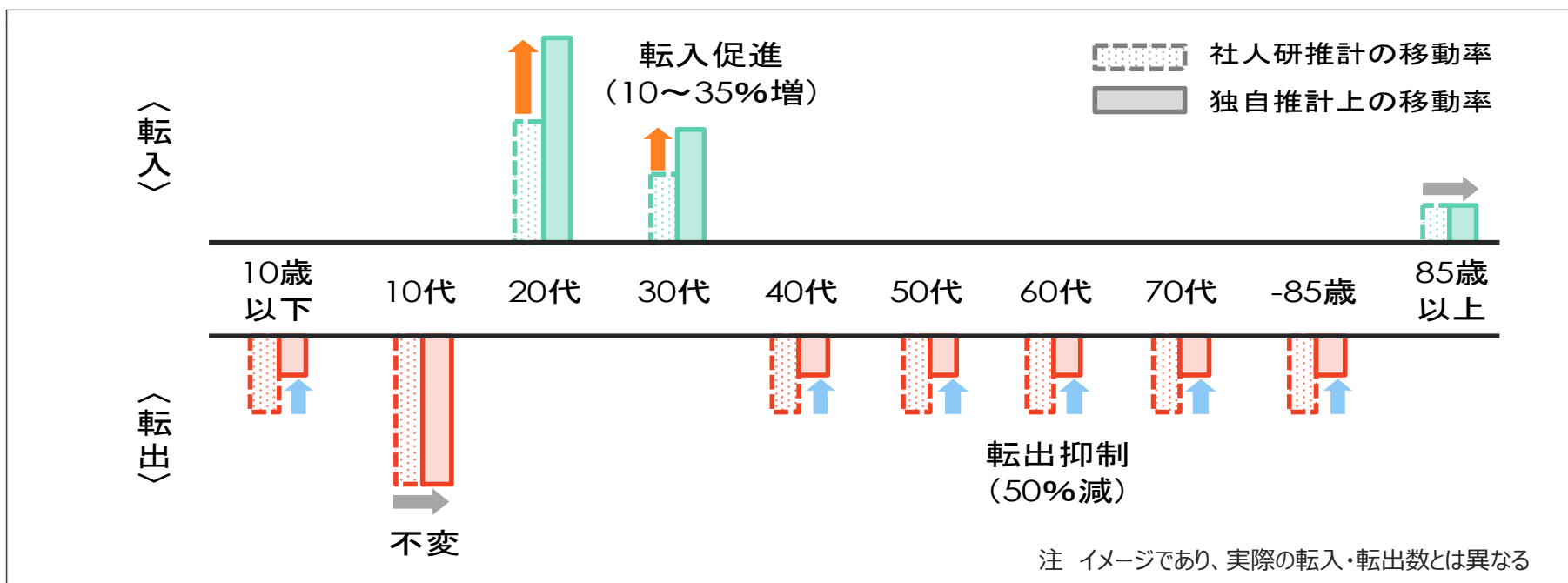
### 純移動率

- 社人研推計の仮定値設定方法に準拠(徐々に移動が縮小→一定)
- **平成42年に社会移動が均衡**

【転入】20代, 30代の転入をUターン促進等により段階的に増加

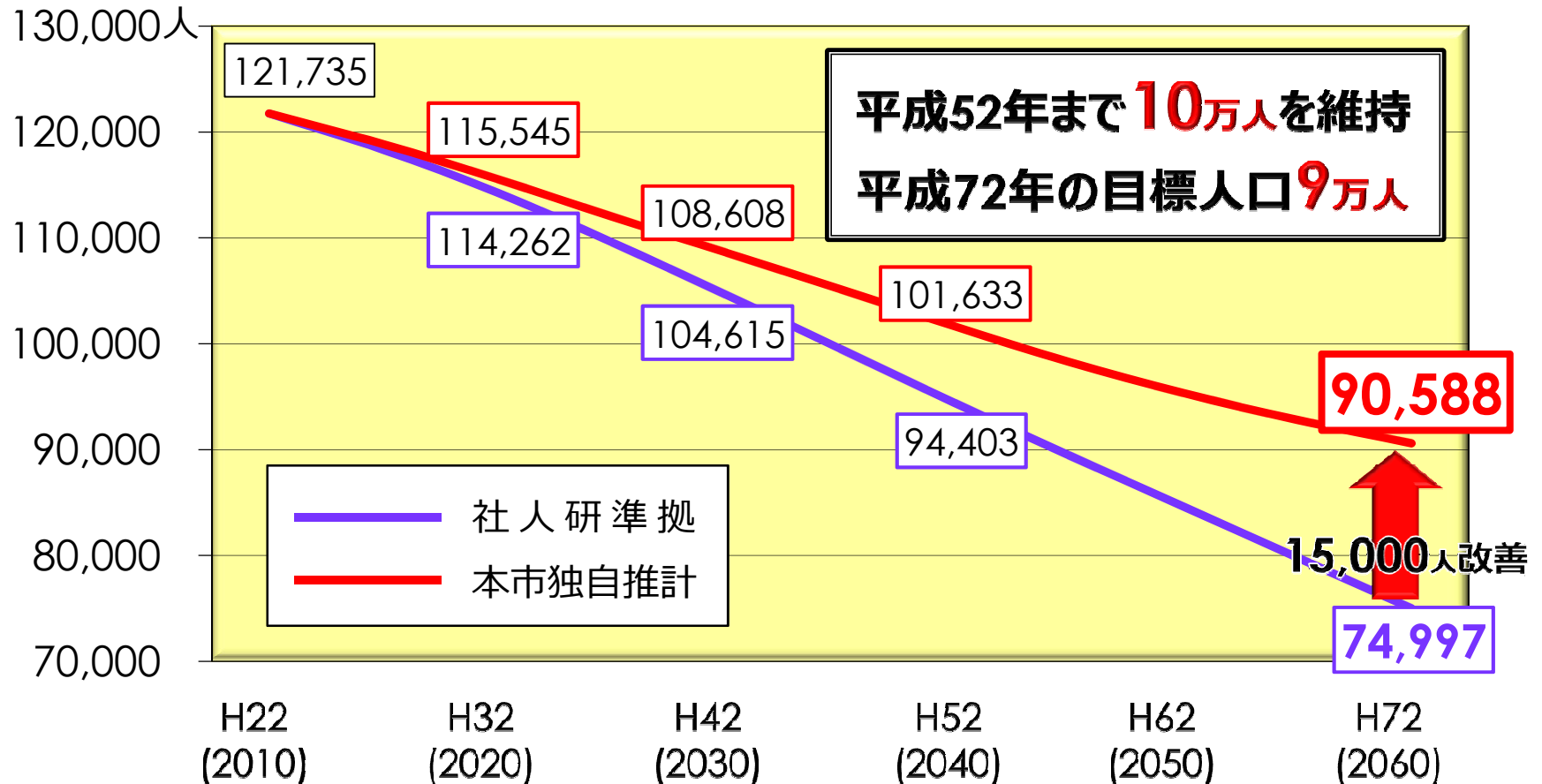
【転出】進学等に伴う10代の転出は社人研推計に準拠

その他の年齢層の転出は定住促進により50%減少



## 2 人口の将来展望

目標人口



### 前提条件

合計特殊出生率：10年間で0.1ずつ上昇し、平成72年に2.3を達成  
社会増減：平成42年に転出数と転入数が均衡

## 2 人口の将来展望

### 年齢階層別人口の推移

